

令和6年度 東北大学大学院歯学研究科 がん口腔ケア特別研修コース 受講生募集

口は、食べる・話す・笑うといった人間生活に必須の役割を担い、口腔機能を可能な限り高く維持することは、周術期や入院加療中、さらには緩和ケアを受けている患者さんの生活の質を維持し、人としての尊厳を保つために極めて重要である。特に、頭頸部領域や上部消化管・呼吸器の外科処置時、放射線治療時や薬物療法、更に造血幹細胞移植時などの口腔管理は、入院期間の短縮や不快症状を軽減し、闘病生活を支える上でも極めて重要である。しかしながら、がん治療中に実施する周術期等口腔管理・ケアは、様々な専門的知識が要求される。東北大学大学院歯学研究科では、最前線に立つ東北大学病院スタッフから周術期の口腔に関わる最新の知見と臨床現場での対応に関するご講義をいただきます。

受講対象者： 歯科衛生士、看護師、歯科医師など、口腔管理・ケアに関わる資格を有する者

日程と内容： 8回（17:30開始、各1時間程度のZOOMオンライン講義）

9月25日(水) 小嶋 郁穂 先生（顎口腔画像診断科）

「口腔がんの画像診断」

10月10日(木) 谷口 桜 先生（腫瘍内科） 「がん薬物療法」

11月7日(木) 吉原 千佳 先生（診療技術部ソーシャルワーク部門）

「多職種協働で行う退院支援」

11月27日(水) 神宮 啓一 先生（放射線治療科）

「頭頸部領域の放射線治療」

12月18日(水) 佐藤 紀宏 先生（薬剤部）

「がん化学療法を受ける患者診療における注意点
～医療従事者の抗がん薬暴露を中心に～」

1月8日(水) 小野寺 晃一 先生（血液内科）

「造血器悪性腫瘍に対する新規治療について」

1月20日(月) 佐藤 友紀 先生（泌尿器科）

「前立腺癌治療における口腔管理の重要性」

2月3日(月) 大越 明 先生（耳鼻咽喉・頭頸部外科）

「頭頸部がん治療」

応募期間： 応募は9月23日(月)まで

費用： 無料

応募方法： フォームより申込 <https://forms.gle/qcSsEK5KZbtuh8c17>

※フォームからの申込が困難な方は、以下の内容を歯学研究科教務係
(den-kyom@grp.tohoku.ac.jp) にご連絡ください。

学内者：氏名、所属、連絡先メールアドレス

学外者：履歴書(書式自由)、免許証等の専門性を証するもの、連絡先メールアドレス



* 詳細は口腔支持療法科・予防歯科学分野へお問い合わせ下さい。

内線 8327・8326 E-mail: yobou@dent.tohoku.ac.jp